Shokuhin News Neo -2013 July-

神戸大学大学院 農学研究科 生命機能科学専攻 食品・栄養化学研究室
〒657-8501　兵庫県神戸市灘区六甲台町 1－1　電話 078-803-6553（自然科学総合研究棟）5836（農学部 F 棟）
e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp　http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

前期打ち上げ

7月31日(水)の月例報告会後、前期の打ち上げとして、お馴染みBBQ パーティーが開催された。今回は、水野先生のご友人である、京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻生体機能化学研究室の加納健司教授も参加された。

加納教授には月例報告会も一部ご覧いただき、個人の発表ではアドバイスをいただいた。また、BBQ パーティーでは全体の講評として、「学生がもっと質問するべきである」というご指摘をいただいた。BBQ パーティーが始まった後は、BBQ での上手な焼き方について激しい動きとともにレクチャーしてくださり、加納教授からさまざまなことを学んだ一日であった。

楽しい BBQ の1コマ。左から水野雅史教授、橋本堂史准教授、錦宏美秘書、谷野有佳(D2)。

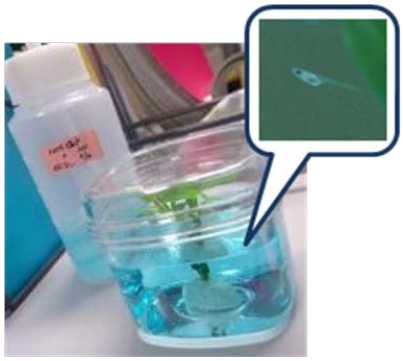
大浦圭吾(M1、右)が手に持っているのは…。左から山下紗枝、大竹春花(ともにB4)。

今回はパンが大活躍のようだ。焼いたフランクフルトを挟み、マスタードとケチャップをトッピングしてホットドッグの完成。ホットドッグを持って満面の笑みの藍原助教(左)とホットドッグ作製中の岩見志歩(M1)。

また、終盤からは土壌学研究室の藤嶽教授も参加され、先生方のお話は大いに盛り上がったようであった。

研究室のペット(?)

今月はちょっとした“癒し”が登場した。それは中西了太(M1)のデスクに乗っているこのミニ水槽。中で泳いでいるのは……



そう、泳いでいるのは孵化して間もないメダカの稚魚たちである。

これは彼が実験用に飼育しているメダカが産んだ卵から孵ったもので、産まれているのを発見したそばから取ってきてしまうのだそう。

なお、水が青いのは防かび剤が添加されているためであるが、なかなか清涼感があり、この暑い夏にはちょうど良いかもしれない。

Thanks!

金子淳さん(00年度修、㈱ヤクルト)から「タフマン」、「タフマン V」をいただきました。タフマンを飲んで、元気に研究を頑張ります！

タフマン。皆で美味しくいただきました。

タフマンで乾杯(?)。左から岡早紀子、橋本佳奈子(ともに B4)、宮崎泰一、Jarukan Lamubol(ともに M1)。

北川小百合さん(11年度修、サントリーホールディングス㈱)からは「ザ・プレミアム・モルツ　ダブルセット」をいただきました。
前期打ち上げ BBQ ですぐになくなりましたが…

ゴクゴクおいしそうに飲む錦秘書。

金子さん、北川さん
送ってくださり
ありがとうございました！！

また、加納教授からお土産として寛永堂の丸房露をいただきました。どうもありがとうございました。

今月は下秋智寛さん(10年度修)が研究室にいらっしゃり、お土産に HENRI CHARPENTIER のクレーム・ビスキュイ・アソートをいただきました。どうもありがとうございました。

論文・学会発表

総説)

○水野雅史、西谷洋輔、担子菌由来食物繊維と炎症性腸疾患、Functional Food, 23 号, Vol. 7, No. 1, 24-29, 2013.

講演会)

○水野雅史、非吸収性食物成分による小腸上皮細胞上受容体シグナルを介した抗炎症機能の解析、神戸大学バイオプロダクション次世代農工連携拠点主催フォーラム「医薬品および食品の機能性・安全性評価の新展開」、神戸、平成25年7月、講演要旨 p.9,10

学会発表)

第13回 AOB 研究会(東京)
2013年7月12日

○宋苑昤、藍原祥子、橋本堂史、金沢和樹、水野雅史「腸上皮培養細胞の消化管ホルモンの分泌に対する AOB の効果」講演要旨集、p.7

編集後記

総勢32名もメンバーがいるとなかなか全員を登場させられません。(考えながら写真を選んではいますが…)「私まだ集合写真以外で登場していない！」という方、しばしお待ちください。

来月はオープンキャンパスの様子をお伝えします。

滝沢彰良(M1)